

でんさい利用企業からの事例紹介



株式会社山田製作所

2017年5月29日

目次

1. 企業概要
2. 事業紹介
3. でんさい導入前の支払方法
4. でんさい導入の理由
5. でんさい本格稼働に向けた取組み
6. でんさい導入による効果
7. 良かった点・苦労した点
8. 今後の課題

1.企業概要

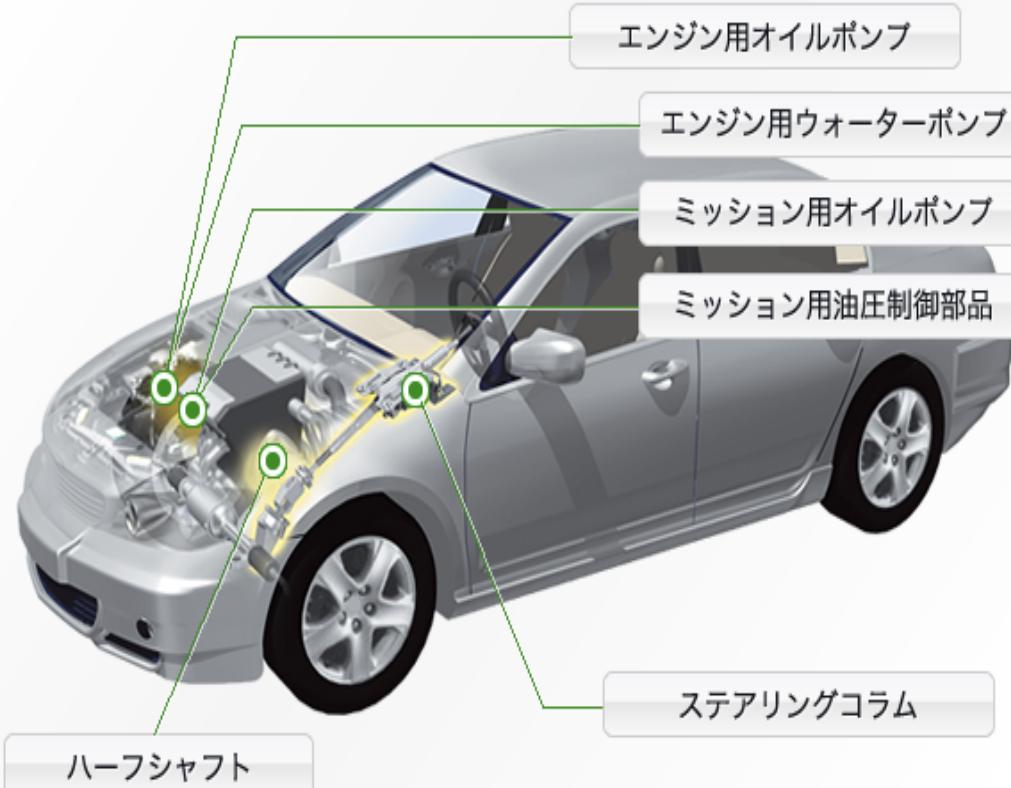
- 商号 株式会社山田製作所
- 本社住所 群馬県桐生市広沢町 1 – 2 7 5 7
- URL <https://www.yamada-s.co.jp/>
- 事業内容 四輪車用機能部品の開発・製造など
- 代表者 代表取締役社長 岸本 一也
- 従業員数 1,552名（2016年3月末）
- 支社等 国内4か所、海外4か所



(伊勢崎本社)

2.事業紹介

四輪車部品



二輪車部品



汎用部品



流量測定装置

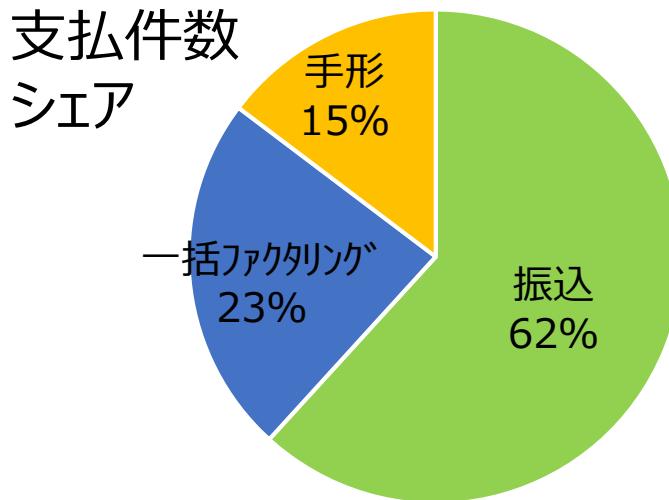


四輪車、二輪車のエンジン用オイルポンプ、ウォーターポンプを中心に各種ポンプ製品、ステアリング関連製品、トランスミッション関連製品など、機能部品を手掛ける

3.でんさい導入前の支払方法

1か月あたりの支払件数(25年度の1か月平均)

振込	420件
一括ファクタリング	160件
手形	100件
合計	680件



1か月あたりの作業時間(25年度の1か月平均)

振込	1人時
一括ファクタリング	2人時
手形	8.5人時
合計	11.5人時

※「人時」とは、作業人数×作業時間

4.でんさい導入の理由

一括ファクタリングサービスが終了予定

「でんさいセミナー」
への参加で、知識を習得

支払一本化への期待

一括ファクタリングでの支払先だけでなく、経費・事務負担が大きい
手形支払先を含めて「でんさい」に一本化できるかもしれない



本格的にでんさいの利用開始を検討！！

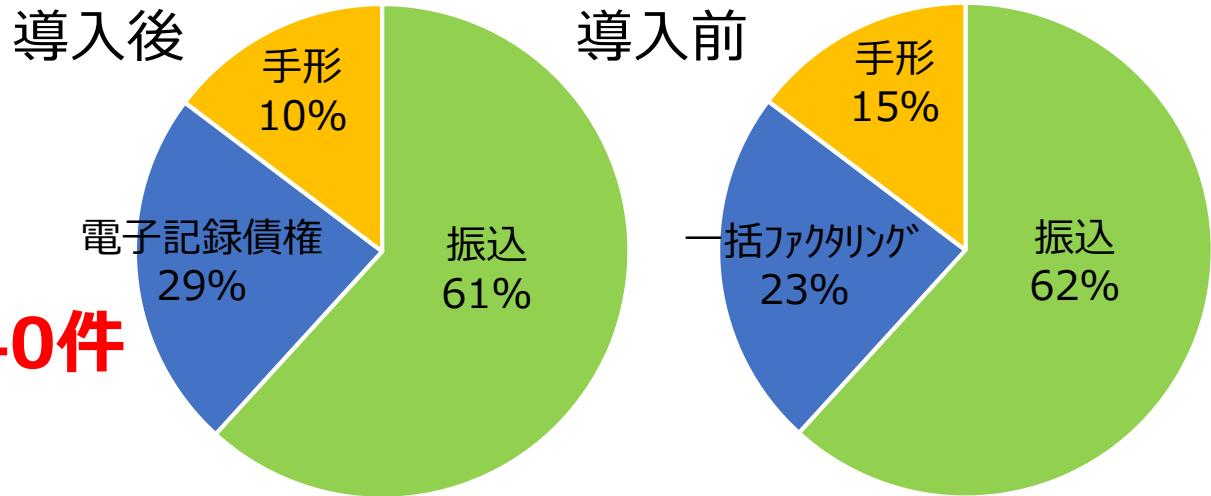
5.でんさい本格稼働に向けた取組み

平成25年11月	<ul style="list-style-type: none">・ 銀行主催のセミナーに参加
平成25年12月 ～ 平成26年1月	<ul style="list-style-type: none">・ 案内文、口座登録書の作成・ 対象先の抽出（手形・一括ファクタリング支払先）・ でんさい支払開始日制定、購買部との打ち合わせ ⇒ でんさい利用について、社内に周知・調整・ 社内システムとの整合、改修ポイントの洗い出し
平成26年2月	<ul style="list-style-type: none">・ 案内文、口座登録書の発送（回答期限：3月31日）
平成26年3月 ～ 平成26年7月	<ul style="list-style-type: none">・ 口座登録書の回収、取引先からの問い合わせ対応・ 導入を悩んでいる取引先へのPRを銀行に依頼・ 社内システム改修、支払方法のマスタ変更、でんさいの口座情報登録
平成26年9月	<ul style="list-style-type: none">・ 1回目でのんさい発生（振出）

6.でんさい導入による効果

1か月あたりの支払件数(28年度の1か月平均)

振込	370件
電子記録債権 (でんさい・電手)	180件
手形	60件△40件
合計	610件



1か月あたりの作業時間(28年度の1か月平均)

振込	1人時
電子記録債権	2人時
手形	5人時△3.5人時
合計	8人時

※「人時」とは、作業人数×作業時間

確かな事務効率化を実現！

7.良かった点・苦労した点

良かった点

- ・作業時間を短縮でき、確かな事務効率化を実現できた
- ・領収書を不要にでき、保管、管理の手間が省けた
- ・手形の券面確認や封入など、気を使う作業が減った

苦労した点

- ・取引先からの問い合わせ対応
(特に導入を悩んでいる取引先へのPR)
- ・口座登録書情報の手入力や、既存の取引先データとの紐づけ

8.今後の課題

課題：手形支払の解消

「インターネットバンキングを利用していない」
「手形譲渡先がでんさいを利用できない」
「受取るメリットを感じない」
などを理由として、手形支払先が残っているため、
当初想定していたほどのコスト削減ができていない。

対応：支払方法変更に関する案内状の再送などにより、
手形から「でんさい」に切り替えていきたい。

「でんさい」への切替率向上により、
更なる事務効率化やコスト削減を実現したい！

ご清聴ありがとうございました。



株式会社山田製作所